

基本目標（1）

「まなび」の芽を 発芽させよう！



目標 ① 自分磨きを続けていこう！

★ この目標が目指す4年後のまちの姿

- ◇ 生涯を通じて「もっと知りたい」「あれもやってみたい」という好奇心や意欲を持ち続けている人が増えています。
- ◇ 市民一人ひとりが、それぞれの置かれている立場や環境の違いに関わらず、誰もが自由に気軽に、身近な場でまなびに参加しています。
- ◇ 趣味・教養といった「自己実現型のまなび」にとどまらず、防犯・防災・福祉といった社会的課題や地域課題に応じたまなびが活発に行われています。

★ 目標達成に向けての考え方

だれでも・いつまでも、「もっと知りたい」「あれもやってみたい」と思えるような、まなびの好奇心や意欲を引き出す場や機会を、地域や学校、関係機関等と連携して創っていきます。

- ◇ 「学びたい」「活動したい」という想いを応援し、個々の活動の参加者・対象者を広げることが必要です。
- ◇ 社会の様々な課題に対応したまなびの機会を創出していくことが必要です。
- ◇ まなびに参加・活動しやすい環境を整えていくことが必要です。

みんなで力を合わせて進めていこう！ ～それぞれの役割～

市民

- 生涯学習活動に積極的に参加しよう。
- 人・活動などに関する情報を提供しよう。

地域活動等

- 社会的課題や地域課題に応じたまなびを企画・実施していこう。
- 人・活動などに関する情報を提供しあおう。

関係機関・団体

- 専門的な知識・技能・経験等を活かし、社会的課題に応じたまなびを企画・実施していこう。
- 人・活動などに関する情報を提供しあおう。

行政

- 人・活動などに関する情報を収集・発信します。
- 職員も仕事や私生活を通して、自己成長に取り組んでいきます。

★ こんなことに取り組んでいきます！

- ◇ 趣味・教養といった「自己実現型のまなび」だけでなく、自分の人生を設計する力やコミュニケーション能力、地域の課題発見・解決力といった、ライフスタイルやライフステージに応じたまなびの幅が広がるようなプログラムを、地域や関係機関・団体等と連携・協力して企画・創出していきます。
- ◇ 行政だけでなく、団体や関係機関が主体となった生涯学習活動も含め、人・活動などに関する情報を、様々な媒体を通じて収集・発信していきます。
- ◇ 新たにまなびに取り組もうとしている人や、継続的にまなびを続けている人の相談に応じていきます。

ガーデニング講座



バランスボール体験会



ピザづくり体験



鬼のみち散策



目標 ② 未来に羽ばたく人材を育てていこう！

★ この目標が目指す4年後のまちの姿

- ◇ まなびのエネルギーとなる好奇心や意欲が高まり、子どもたちの個性が伸び、自ら考え、行動する力、挑戦する力が身についています。
- ◇ 地域の大人たちが子どもたちの育ちを見守り、子どもたちのために汗を流していこうと活動する人が増えています。
- ◇ 子どもたちの地域や社会に関心が高まり、「自分も高浜市民の一員」という意識を持ち、誰かのために役立ちたい、住んでいるまちをよりよくしたいという想いが高まっています。

★ 目標達成に向けての考え方

確かな学力の前提となる「もっと知りたい、学びたい」という意欲を高めていくため、家庭や幼稚園・保育園、学校だけではなく、地域の大人たちや生涯学習施設等が連携・協力し合いながら、子どもたち一人ひとりの個性や未知の可能性を引き出していくような取組みを進めていくことが大切です。

- ◇ 子どもたちが自ら考え、行動するチャレンジ精神が育まれ、仲間とともに成果や喜びを得られる体験活動の機会を充実させていくことが大切です。
- ◇ 社会との関わりを通じて達成感を得ることや、社会に対する責任感を育むために、子ども・若者が主体的に参加・参画できる活動機会や、知識や技能等を身につける機会を充実させていくことが大切です。
- ◇ 経済格差によって学力等に差が生じないように、子ども・若者の「学びたい」という想いを応援していくことが重要です。

みんなで力を合わせて進めていこう！ ～それぞれの役割～

市民

- 家庭の教育力を向上させよう。
- 園や学校等と連携・協力しよう。

地域活動等

- 「次世代を担う子ども・若者を育成する」といった視点をもった事業を企画・実施しよう。
- 園や学校等と連携・協力しよう。

関係機関・団体

- 「次世代を担う子ども・若者を育成する」といった視点をもった事業を企画・実施しよう。
- 園や学校等と連携・協力しよう。

行政

- 市民・地域・団体・関係機関等に対して、市の生涯学習に対する考え方を広く伝え、取組みを働きかけます。
- 園や学校等と連携・協力しながら取組みを進めます。

★ こんなことに取り組んでいきます！

- ◇ 団体・地域・関係機関等と連携して、子ども・若者の生きる力・挑戦する力を育む視点を取り入れた事業を企画・実施していきます。
- ◇ 「高浜市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、親子がふれ合い、共に学ぶ機会や子どもが伸び伸びと育つ環境づくりに努めていきます。
- ◇ 学校と地域が一体となって、子どもを育み、まなびの基本的な力を培うことができるよう、「高浜市教育基本構想」に基づき、学校を「学びの拠点」とし、地域の活動を行う場、地域の住民が子どもたちと交流する場となるよう努めていきます。
- ◇ 幼稚園・保育園、小学校、中学校では、子どもたちが地域の人たち（ゲストティーチャー）と関わりながら、高浜の人・もの・ことを学ぶ「高浜カリキュラム」を継続していきます。
- ◇ 幼児・児童・生徒が確かな学力を身につけ、子どもの良さを引き出した指導を行っていくため、専門的な教育の担い手としての教師力の向上を目指していきます。
- ◇ 貧困の連鎖や新たな貧困を防止するため、幼少期からの学習支援や就労準備支援、家計相談支援等を、地域・団体等と連携・協力しながら取り組みます。また、子ども健全育成員を配置し、相談者に寄り添いながら、伴走型の支援を実施していきます。

たかはま夢・未来塾



市民ムービー制作



子ども防災リーダー養成講座



高校生によるSBP活動



*SBP：ソーシャル・ビジネス・プロジェクト活動

目標 ③ セカンドライフをいきいきと過ごそう！

★ この目標が目指す4年後のまちの姿

- ◇ シニア層が元気に地域活動を行っています。
- ◇ 地域デビュー予備軍も、子どもたちのため、地域のために活動しています。

★ 目標達成に向けての考え方

長寿社会の中、「第2の人生」を楽しく、生きがいを持って謳歌できるように、また、培ってきた豊かな経験や知識を、地域のまちづくりや子どもの育成に役立てていこうと行動する人を増やしていくことが大切です。

- ◇ 健康や介護といった高齢者とは切り離すことができない課題の学習機会の提供が必要です。
- ◇ 継続的に介護予防に資するような生涯学習活動（軽度な運動）が必要です。
- ◇ シニア層は、地域の歴史・文化をよく知っています。豊富な知識・技能・経験を活かせるよう、まなびの指導者や、地域活動の一步が踏み出せるような支援、活躍の場づくりが重要です。
- ◇ セカンドライフは、若い頃からの働き方・過ごし方が大きく関わってきます。子育てを通じて地域活動に関わるなど、意識づけや参加しやすい環境づくりが大切です。

みんなで力を合わせて進めていこう！ ～それぞれの役割～

市民

- 地域活動や生涯学習活動に積極的に参加しよう。
- 持っている知恵・技能・体験を、地域活動や生涯学習活動に活かそう。

地域活動等

- 高齢者の課題に寄り添った事業を企画・実施しよう。
- シニア層等が持っている知恵・技能・体験を活かせる機会をつくろう。

関係機関・団体

- 高齢者の外出促進につながる事業を企画・実施しよう。
- シニア層等が持っている知恵・技能・体験を活かせる機会をつくろう。

行政

- 活動情報を収集・発信します。
- まちづくりや介護予防などに有益な事業を支援します。

★ こんなことに取り組んでいきます！

- ◇ 健康自生地など、地域との連携の中で社会参加を促し、日常生活の生きがいづくりの機会を、市民・地域・団体・事業者などと連携しながら充実していきます。
- ◇ 心身両面の健康、体力づくり、趣味やレクリエーションに参加できるように、多様なスポーツに親しむ機会を充実していきます。
- ◇ 健康に関する各種情報の提供や健康教室などの学習機会の充実を図っていきます。
- ◇ 余暇を活用したボランティア活動などに参加できるよう、情報を提供していきます。
- ◇ シニア層の豊富な知識・技能・経験を活かし、指導者や地域に根ざした活動で活躍できるよう支援していきます。

健康自生地ウォーキングツアー



男のレシピ研究会



さんすう教室



健康体操



